

高等学校 令和7年度（1年次用） 教科 外国語 科目 論理・表現 I

教科：外国語 科目：論理・表現 I 単位数：2 単位

対象年次組：第 1 年次 461 組～ 466 組

教科担当者：(461,462組：a,b,c 池、徳丸、堀上) 463,464組：a,b,c 池、谷崎、徳丸) (465,466組：a,b,c 池、西山、堀上)

使用教科書：〔論 I 702〕Amity English Logic and Expression I (開隆堂)

教科 外国語

の目標

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。
- 【思考力、判断力、表現力等】 上記の知識を聞くこと読むこと話すこと書くことによる実際のコミュニケーションで活用できる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現することができる力を養う。

科目 論理・表現 I

の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念などを理解している。それらを既有的知識及び技能と関連づけたり、活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力などを身に付けている。	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
		聞	読	話 （「や」 話）	書					
Lesson1 【知識及び技能】現在時刻を使った文を理解している。現在時刻を使った文の理解を基に、好きなことやものについて紹介する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】好きなことやものについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】身の回りのさまざまなことについて、自分の経験や考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 好きなことやものについて発表する。（現在形） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	4
Lesson2 【知識及び技能】過去時刻を使った文を理解している。過去時刻を使った文の理解を基に、過去の出来事について紹介する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】過去の出来事について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】過去の出来事について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 過去の出来事について発表する。（過去形） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	4
Lesson3 【知識及び技能】進行形を使った文を理解している。進行形を使った文の理解を基に、今していることや過去のある時点にしていたことについて対話する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】今していることや過去のある時点にしていたことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】今していることや過去のある時点にしていたことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 今していることや過去のある時点にしていたことについて対話する。（進行形） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	5
定期考査		○			○		○			1
Lesson4 【知識及び技能】未来を表す表現を使った文を理解している。未来を表す表現を使った文の理解を基に、時間がたつと変化するものや今後の予定などについて伝える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】時間がたつと変化するものや今後の予定などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】時間がたつと変化するものや今後の予定などについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 時間がたつと変化するものや今後の予定などについて発表する。（未来を表す表現） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 未来の表現の意味や働きについて理解している。 B: 他人に伝えるために週末の予定について相手にわかってもらえるように自分事や今自分がしていることについて論理的に伝えることができる。 C: 助けがあれば他の人に週末の予定について伝えることができる。	○	○	○	3
Lesson5 【知識及び技能】助動詞 (can, may) を使った文を理解している。助動詞 (can, may) を使った文の理解を基に、将来の自分に手紙を書く技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現等】将来の自分に手紙を書くにあたって、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】将来の自分に手紙を書くにあたって、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 将来の自分に手紙を書く。（助動詞 (can, may)） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	3
Lesson6 【知識及び技能】助動詞 (must, should) を使った文を理解している。助動詞 (must, should) を使った文の理解を基に、守らなければならないルールについて発表する技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現等】守らなければならないルールについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】守らなければならないルールについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。	・指導事項 守らなければならないルールについて発表する。（助動詞 (must, should)） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	4
Lesson7 【知識及び技能】現在完了形 (完了・結果、経験) を使った文を理解している。現在完了形 (完了・結果、経験) を使った文の理解を基に、過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことを伝える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現等】過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて、聞いたり読んだりしたことを活用	・指導事項 過去に予定したこととその結果、これまでに経験したことについて発表する。（現在完了形 (完了・結果、経験)） ・教材 教科書、ワーク	○	○	○	○	A: 論理性に注意して伝えられる。 B: 相手にわかってもらえるように伝えることができる。 C: 助けがあれば何とか伝えることができる。	○	○	○	4
定期考査		○			○		○			1

